

NY マーケットレポート (2017 年 6 月 27 日)

昨晚の NY 市場は、ロンドン時間にドラギ ECB 総裁がユーロ圏の景気に対する前向きな発言をしたことで、ユーロ買い・円売りの流れとなり、ユーロ/円は 2016 年 4 月 1 日以来の高値 127.48 円、ユーロ/ドルは 2016 年 8 月 23 日以来の高値 1.1349 ドルを付ける上昇となった。また、ドイツ国債は 2015 年以來の大幅下落となるなど、大きな動きとなった。

一方、ドル/円は 23 時の米国消費者信頼感が予想より良かったことを受けてドル買いが強まり、ロンドン市場終了までに 5 月 17 日以来の高値である 112.46 円を付けた。その後、米上院がヘルスケア法案の採決を独立記念日まで延期するとの話が伝わったことでドルが売られ、ドル/円は一時 112.10 円台まで値を戻す展開もあった。米株式市場終了後にドルは再び買われ、112.30 円台まで上昇した。

2017年 6月27日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.64	112.08	111.61
EUR/JPY	124.89	125.35	124.86
GBP/JPY	142.14	142.57	141.97
AUD/JPY	85.01	85.07	84.80
EUR/USD	1.1187	1.1204	1.1179

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.99	111.47
EUR/JPY	126.17	124.75
GBP/JPY	142.84	141.98
AUD/JPY	85.18	84.86
EUR/USD	1.1275	1.1187

* 東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.33	112.46	111.83
EUR/JPY	127.42	127.48	126.18
GBP/JPY	144.11	144.19	142.78
AUD/JPY	85.22	85.33	84.87
NZD/JPY	81.67	81.85	81.49
EUR/USD	1.1344	1.1349	1.1269
AUD/USD	0.7586	0.7612	0.7581

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21310.66	-98.89
S&P500	2419.38	-19.69
NASDAQ	6146.62	-100.53
日経225 (CME)	20150	0
トロント総合	15281.22	-34.81
ボルサ指数	49087.74	-77.93
ボベスパ指数	61675.46	-512.63

6/28 経済指標スケジュール

14:00 6月【日】中小企業景況判断[商工中金]
 15:00 5月【スイス】UBS消費指数-5月
 15:00 5月【独】輸入物価指数(前月比)
 15:45 6月【仏】消費者信頼感指数
 17:00 6月【スイス】クレディスイス景気期待指数
 17:00 5月【欧】マネーサプライM3(前年比)
 20:00 6/23【米】MBA住宅ローン申請指数(前週比)
 20:30 4月【トルコ】住宅価格指数(前月比)
 21:30 5月【米】卸売在庫(前月比)
 23:00 5月【米】中古住宅販売成約(前月比)
 23:30 【米】週間原油在庫

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1246.90	+0.50
NY 原油	44.24	+0.86
CME コーン	367.75	+0.50
CBOT 大豆	917.50	+3.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.37%	1.33%
3年債	1.52%	1.48%
5年債	1.81%	1.75%
7年債	2.04%	1.97%
10年債	2.20%	2.13%
30年債	2.75%	2.70%

ドイツ10年債	0.367%	0.242%
英国 10年債	1.088%	1.009%

6/28 主要会議・講演・その他予定

カーニー・BOE総裁の発言
 ドラギ・ECB総裁の発言
 黒田・日銀総裁の発言

NY 市場レポート

22:00

◆◀ 経済指標の結果 ▶

- ・ 4 月 米国 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前月比) 0.28% (予想: 0.50%・前回:0.87%⇒0.53%)
- ・ 4 月 米国 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前年比) 5.67% (予想:5.90%・前回:5.89%⇒5.88%)
- ・ 4 月 米国 S&P/ケース・シラー[総合 20] 197.19 (前回:195.39⇒195.38)



出所: Bloomberg

22:05

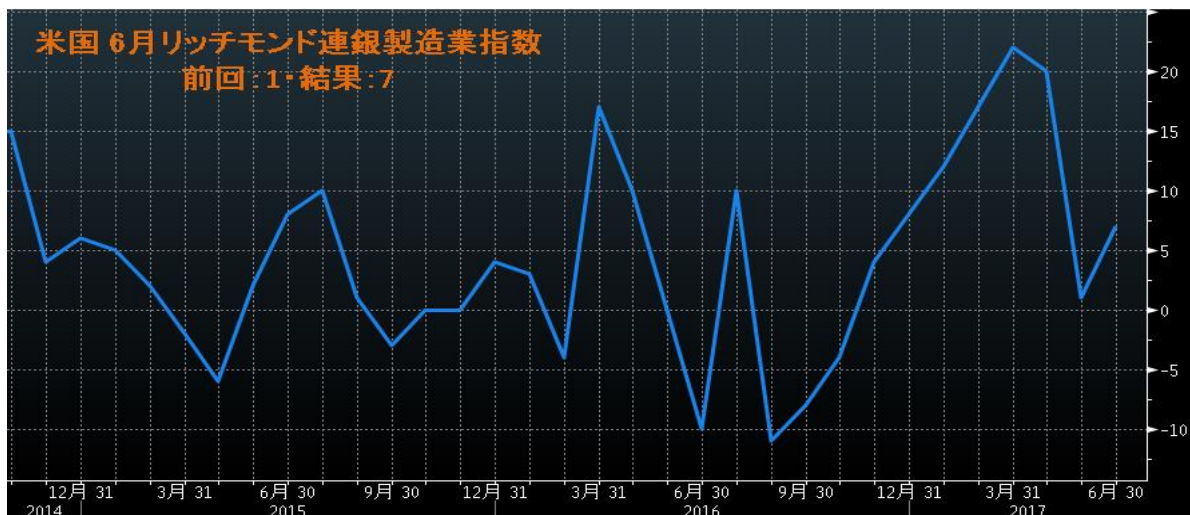
◆◀ IMF、米国との年次経済審査を受けた声明でのコメント ▶

- ・ 「米金融当局はバランスシート縮小計画を十分周知する必要がある」
- ・ 「米金融当局は緩やかな利上げを続けるべきだ」
- ・ 「米経済成長予測、今年と来年を引き下げ」
- ・ 「米経済の成長率、2020 年まで 2%前後のレンジで推移と予想」

23:00

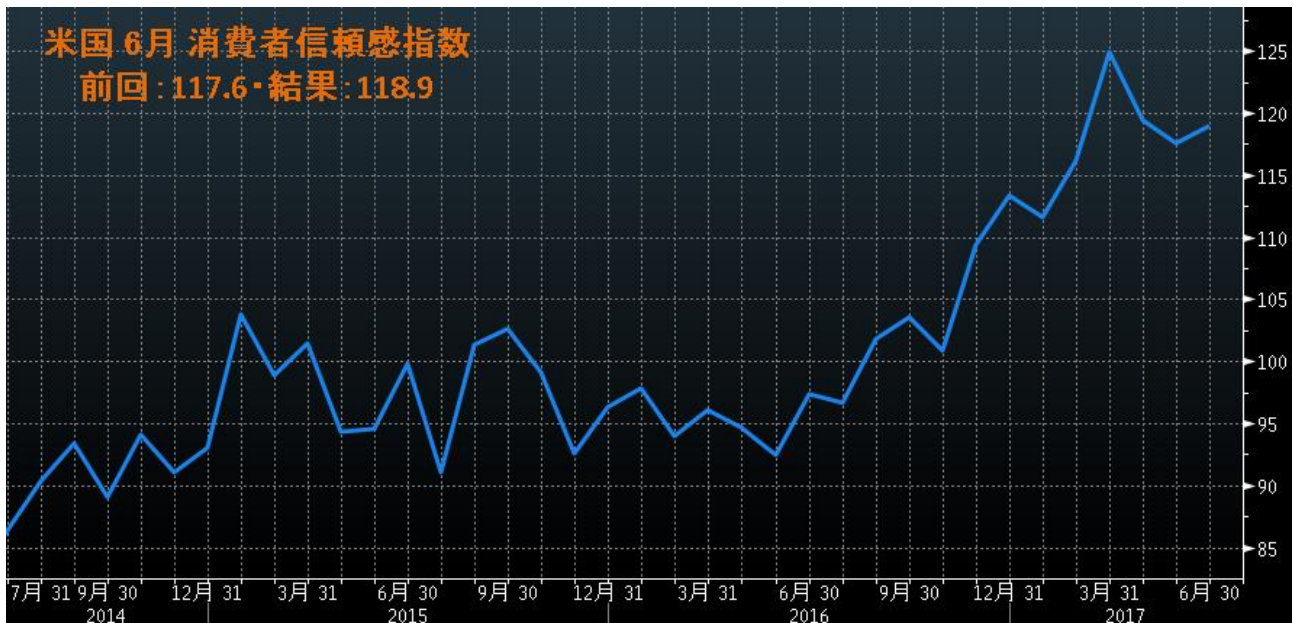
◆◀ 経済指標の結果 ▶

- ・ 6 月 米国 リッチモンド連銀製造業指数 7 (前回:1・予想:5)



出所: Bloomberg

・ 6 月 米国 消費者信頼感指数 118.9 (予想: 116.0・前回:117.9⇒117.6)



経済指標データ

＜消費者信頼感指数＞

6 月・5 月・4 月・3 月・2 月・1 月

信頼感指数・・・118.9・117.6・119.4・124.9・116.1・111.6

現況指数・・・146.3・140.6・140.3・143.9・134.4・130.0

期待指数・・・100.6・102.3・105.4・112.3・103.9・99.3

【現況指数】

業況

良好・・・30.8・29.8・30.8・32.4・28.3・29.0

悪化・・・12.7・13.9・13.7・13.1・13.4・15.9

普通・・・56.5・56.3・55.5・54.5・58.3・55.1

【雇用】

十分・・・32.8・30.0・30.3・31.8・26.9・27.1

不十分・・・49.2・51.7・50.3・49.2・53.2・51.8

困難・・・18.0・18.3・19.4・19.0・19.9・21.1

0:03

◆＜要人発言＞

ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁

- ・「インフレ抑制要因は一時的なもの」
- ・「2%インフレ達成予測を 18 年初期に後ずれ」
- ・「今年の米経済成長、平均 2.3%を予想」
- ・「米 FRB、年内あと 1 回の利上げが適切」
- ・「インフレが目標から離れれば、金利見通しの再考もある」

◆＜NY 債券市場・午前＞

NY 債券市場は、欧州中央銀行 (ECB) のドラギ総裁の発言を受けて ECB が量的緩和策の縮小に動くとの観測が広がり、欧州債券市場でドイツなどの国債が下落したことで売り注文が先行した。朝方に発表があった 6 月の米国消費者信頼感指数が市場予想を上回ったことも、国債の売り材料となった。

午前中の利回りは 30 年債が 2.74% (前日午後 5 時 2.70%)、10 年債が 2.19% (2.13%)、7 年債が 2.03% (1.97%)、5 年債が 1.81% (1.76%)、3 年債が 1.51% (1.48%)、2 年債が 1.37% (1.33%)。

1:00

◆《要人発言》

ショイブレ独財務相

- ・「ドイツ、前向きな経済環境を維持する必要」

◆《欧州株式市場》

欧州株式市場は、欧州中央銀行（ECB）が金融緩和の縮小に前向きだとの見方によって投資家心理を冷やした。ユーロ高が進行したことで輸出企業の収益悪化懸念が広がったこともあり DAX 指数は下落した。自動車部品の GKN やタイヤのコンチネンタルが下落。資源のグレンコアやドイツ銀行は高い。



出所：Bloomberg

1:30

◆《要人発言》

フィッシャー・FRB 副議長

- ・「金融のぜい弱性、過去に比べ和らいだ」
- ・「高い資産価格、将来の不安定リスクにつながる恐れ」
- ・「リスク志向の上昇、注視が必要」

2:00

《米財務省 5 年債入札》

最高落札利回り・・・1.828%（前回 1.831%）
 最低落札利回り・・・1.700%（前回 1.715%）
 最高利回り落札比率・・・65.21%（前回 7.84%）
 応札倍率・・・2.33 倍（前回 2.67 倍）

※応札倍率が 4 カ月ぶり低水準。

◆《欧州債券市場》

欧州債券市場では、欧州中央銀行（ECB）のドラギ総裁がデフレ圧力はリフレの力に置き換わったと指摘したことに反応し、ドイツ国債が約 2 年ぶりの大幅下落となった。ECB は 12 月まで国債購入を継続する方針を示しているものの、ドラギ総裁の発言で ECB が早ければ秋にも緩和策縮小を表明する可能性があるとの見方から、ユーロ圏の中核国と周辺国の国債利回りも大幅上昇した。

2:30

◆《要人発言》

イエレン・FRB 議長

- ・「新たな危機は排除できないが、金融システムは格段に安全になった」

2:50

◆《主要ニュース》

米上院、ヘルスケア法案の採決を米独立記念日後に延期へ

3:07

◆《要人発言》

イエレン・FRB 議長

- ・「低失業率がインフレを押し上げると当局者の多くが確信」
- ・「金融危機、再び我々の時代には起きないと確信」

3:25

◆NY 金は、前日比 0.50 ドル高の 1 オンス＝1246.90 ドルで取引を終了した。

《 NY 金市場 》

NY 金は、外国為替市場でドルがユーロなどに対して下落したことで、代替資産とされる金を買われた。米国株の値下がり投資家のリスク回避の姿勢が強まり、金に資金を避難させる動きも出た。



出所：Bloomberg

4:05

◆NY 原油は前日比 0.86 ドル高の 1 バレル=44.24 ドルで取引を終了した。

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、28 日発表の米週間石油統計で原油在庫の減少が見込まれることから、買い注文が優勢となった。外国為替市場でドルがユーロなどに対して下落し、ドル建ての原油先物に割安感が出たこともあり 4 営業日続伸となった。



出所：Bloomberg

◆◀ 米株式市場 ▶

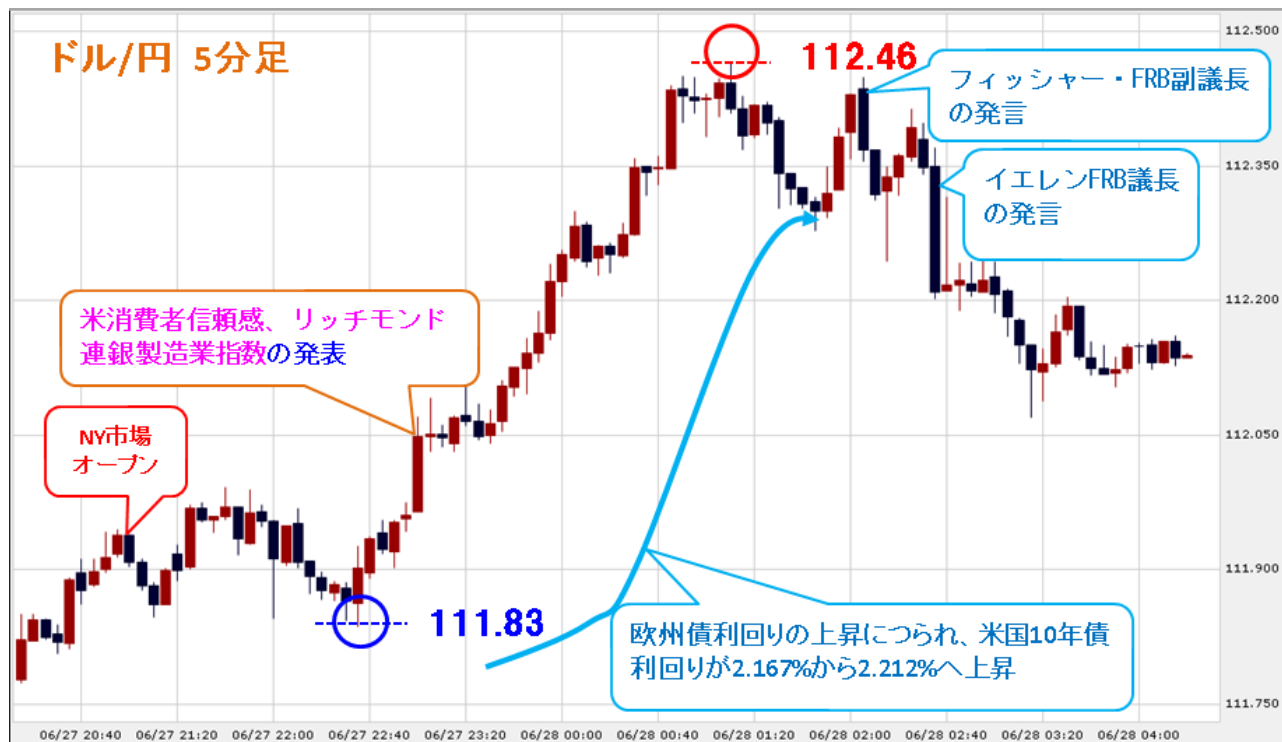
NY 株式市場は、欧州でのサイバー攻撃の報道により、シカゴ・オプション取引所（CBOE）のボラティリティー指数（VIX）が急上昇したことで、ハイテク株を中心に下落した。また、米上院の共和党指導部がヘルスケア法案の採決を延期するとの話も株式市場の下落を後押しした。



出所：Bloomberg

◆《外国為替市場》

外国為替市場は、ロンドン時間のドラギ ECB 総裁の発言を受けて、ECB が速やかにテーパリングに動くとの見方が強まりユーロの買戻しに拍車がかかり、欧州債利回りの上昇を背景にした米国債利回りの上昇を受けてドルが買われた。また、米国の 6 月消費者信頼感指数、リッチモンド連銀製造業指数などの米国経済指標が予想を上回ったこともドル買いの支援材料となった。イエレン FRB 議長を含む FRB 高官の発言があったが、反応はまちまちとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。